

ページ&トラップ付きガスクロマトグラフ質量分析計の調達に関する質問に対する回答

No	質問日	項目	質問内容	回答
1	6月5日	仕様書	<p>3.仕様（1）ガスクロマトグラフ部－エ「プログラム段数が7段以上（降圧プログラム可能）であること。」との記載について</p> <p>3段プログラム可能なガスクロマトグラフで問題ないか。 水試料中の揮発性有機化合物分析には、ここで記載の圧力プログラムは使用しなくても問題ないと考えている。</p>	<p>プログラム段数については、3段以上の圧力プログラムが可能であれば可とします。</p>
2	6月5日	仕様書	<p>3.仕様（2）質量分析計部－イ「質量測定範囲がm/z1.5～1090を満たすこと。」との記載について</p> <p>m/z 1～1022の測定質量範囲の装置で問題ないか。</p>	<p>質量測定範囲については、m/z1.5～1000を含むのであれば可とします。</p>
3	6月5日	仕様書	<p>3.仕様（3）ページ&amp;トラップ装置－ウ「サンプルの電子冷却機能を有すること。また、サンプルラックは装置内に収納でき、結露に考慮した設計を採用していること。」との記載について</p> <p>水冷により電子冷却と同等の温度制御が可能なページ&amp;トラップ装置で問題ないか。なお、サンプルラックは装置内に収納していませんが、結露によるトラブルの心配はない。</p>	<p>サンプルの冷却機能については、電子冷却と同等以上の機能有し、結露による障害がないのであれば可とします。</p>